

自然学校に行ってきました（5年生）

昨日よりも今日 今日よりも明日 一日一日成長しています

≪ 1 日目の全体ミーティングより ≫



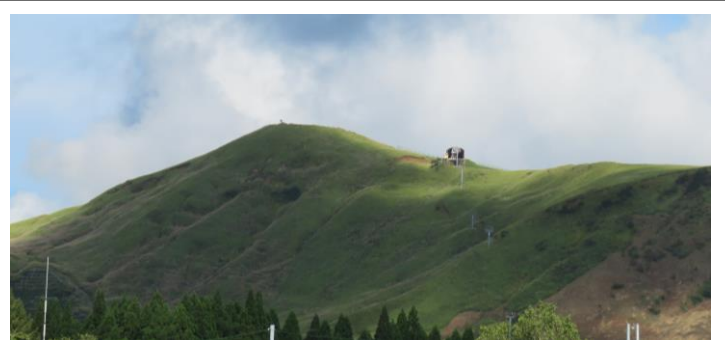
- 話を聞くときだとわかっているのなら、話を聞ける状態しておくことが大事です。たかが2～3分かもしれませんが、毎時間話を聞く体制を作るのに3分かかっているとすると、それが5時間目まである日だと、3分×5回で15分。それが、1カ月続くと……。そう考えると、一緒に過ごしているみんなに何が起きているのでしょうか。時間を大切にしましょう。自然学校での学びが、学校生活でも生きていくようにしましょう。
- 1日目のふり返りです。今日は、牛すき鍋の時に飯盒炊さん（1回目）も行いました。『役に立つ』とは、集団の中で困っていることがある時に、やることを見付けて進んで動き、その隙間をうまくうめている人のことです。「ありがとう」から、「自分も役に立てたよ」と言えるようにチャレンジしてみましょう。
- 話を聴くときには、反応するのがいい時と反応しない方がいい時があります。『話を最後まで聴くこと』『話している人の気持ちまで考えながら聴くこと』が大事です。
- ★★★今日教えてもらったことを、明日の自分たちができることにつなげると、成長につながります。続けることが大事です。★★★

2日目：朝の集いより



- みなさん、しっかり眠れましたか？今日は、山登りがあります。班で協力して、周りに気を配れるようにしましょう。
- 山登りの時の服装ですが、雨が降ります。途中からレインコート（カッパ）を着る可能性があるため、半袖・長ズボンで用意をしましょう。ズボンのすそは靴下の中に入れてみましょう。ダニにかまれない工夫です。山頂もしくは、降りてきた時に雨が降ります。赤土で足元が滑りやすくなるので、軍手も準備しましょう。

▲友だちと一緒に泊りをして楽しいと思いますが、6：30までは、静かに過ごしましょう。目が覚めている人もいれば、まだ寝ている人もいます。自然学校の活動は体力を使います。みんなが元気に過ごせるようにルールを守りましょう。



登山で貴重な体験をしました



出発の時は、とても良いお天気でした。



氷ノ山に向かって、みんなだ、『ヤッホ』と叫びました。やまびこが『ヤッホ、ヤッホ、ヤッホ・・・』と返ってきました。



鉢伏山山頂（1221m）全員無事、登頂成功！頑張りました。



登山終了後、宿に入った直後に、激しい雨が降り出しました。間一髪でした。

出発が少し遅れていたらどうなっていたでしょうか。登山の途中に、このような激しい雨に襲われていたらと想像すると、すごいタイミングでした。一人一人の行動がみんなの命に関係しているということを実感した瞬間でした。『集合』（7つのポイント）や話をしっかり聞くことの大切さを実感しました。『時間を守る』『（持ち物）忘れ物をしない』『服装を整える』等、一人一人の大切な命を守ることができました。

軍手も必需品でした。下山時に足を滑らせて手をついた児童がいましたが、軍手をはめていたため、大きなけがにはなりません。自然学校を通して、『自分ぐらい・・・』という考え方から、全体を意識して行動できるようになってきました。個人としての成長や集団としての成長をうれしく思います。